

(別添資料1)

事業所名

奈良YMCA 児童発達支援ことりクラブ

支援プログラム

作成日

R 7

年

3

月

12

日

法人（事業所）理念		「精神」「知性」「身体」のバランスのとれた全人的成長を願う。ひとり一人に寄り添った療育を提供する					
支援方針		こども一人ひとりの個性や発達の状況を理解し、音楽・製作・運動あそびを通して、豊かな心を育みます。					
営業時間		9 時	0 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし ※送迎は、一部のみとなります。
		支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	・支援員との信頼関係をつくる ・生活のリズムを整える ・更衣を自分でできるようになる(ボタンをとめる、ファスナー、靴下の着脱) ・身辺自立(排泄など)					
	運動・感覚	・毎回の体育あそびで、全身運動を行い体幹を鍛える。 ・感触あそびを取り入れて苦手なことにも少しはチャレンジする					
	認知・行動	・スケジュールを目に見えるように提示して、することの流れを知り見通しをもって活動に参加する。 ・数や色への興味付け ・工作で形などを覚える ・苦手な事にもチャレンジし、できた時には賞賛して支援員も一緒に喜び、共有する					
	言語コミュニケーション	・支援員との信頼関係を構築し、リラックスして話せるような環境設定により気持ちの表現をする ・一緒に過ごすお友だちと協力したりするプログラムを取り入れて横のつながりを広げる ・身体を動かすことで発語や語彙を増やすきっかけをつくります。					
	人間関係社会性	・毎回、リラックスして過ごせるような環境設定 ・ルールを守る ・小集団の中で、出来ることを増やし、家庭や園での生活に活かせるよう支援いたします。					
家族支援		・保護者の心配事を聞いて、不安を取り除けるようにします。・面談を適宜行います。			移行支援	関係機関との連携を行う	
地域支援・地域連携		・利用児童の園、関係機関、関係事業所との連携を図ります。			職員の質の向上	法人内での研修、スタッフ間での振り返り、外部研修、事業所見学や他事業所との情報交換等を行って支援の質の向上を図ります。	
主な行事等		年に2回、館外特別プログラムを企画し、公共交通機関を利用するなど、普段とは違うプログラムを実施する。(実費徴収します) ・普段の活動では、音楽あそびでうたをうたったり、楽器で遊んだりします。工作は、季節に応じた工作を作りその中で、感触あそびや微細運動などにつなげます。体育あそびは、サーキットあそびや大きなトランポリンを飛んで全身のバランス感覚を養います。季節限定で、プール遊びも行います。					